

接戦制す鉄壁の守り

高経附

(高崎市浜川町)



昨夏の主力が多く残り、鉄壁の守備で接戦を制す。秋と春の悔しい敗戦から課題の精進を強化。5年前の夏4強を超え、甲子園を目指す。

投

主戦は抜群の制球力を誇る右上手の萩原。春は渋川青翠の宮下、安中総合の清水という県を代表する投手に投げ勝った。スライダーやカーブなど多彩な変化球で打者を手玉にする。中学時代に全国大会を経験し、落ち着いたマウンドさばきをみせる2年生右腕の登坂遥も出番を待つ。

攻

得点機を逃さない。いよつ、全員がバントやバスター、スクイズに磨きかけた。俊足巧打がそろい、どこからでも好機をつくれる。1番荒居はミート力に優れ、中軸を担う勝負強い登坂遥、本塁打も狙える主砲樺沢、強心臓の堤が走者をかえす。小技が光る佐藤、長打力のある清水、器用な栗原が上位につなぐ。代打の切り札として生徒会長の光岡や赤尾が控える。

守

打者ことに守備位置を変えて安打を許さない。栗原と佐藤の二遊間は1年の秋から組んでおり、併殺もお手の物。外野は守備範囲が広い荒居、石川、登坂遥が固め、捕手清水が頭を使った巧みなりで投手陣を支える。

小池 美徳監督

近年まれにみる堅守で、投手を中心にロースコアの戦いができる。攻撃パターンが増え、好機を確実にものにしたい。経験も実力も十分。新たな歴史をつくってほしい。

栗原 功輔主将

「自主自律」をテーマに一人一人が役割を考えて行動する。細かい部分を突き詰めて精神面を鍛えた。野球に区切りをつける部員も多く、最後は頂点まで駆け上がりたい。

創部	1995年	部員	50人
▷部長	若林 芳樹 (35)		
▷監督	小池 美徳 (52)		
▷選手		学年	
投手	萩原 悠太 (3)	右両	172
	小林 涼生 (3)	右右	182
	登坂 遥羽 (2)	右右	172
捕手	清水 翔太 (3)	右右	178
	平方 智貴 (3)	右右	162
内野	堤 叶夢人 (3)	右右	178
	○栗原 功輔 (3)	右左	173
	樺沢 将 (3)	右左	176
	佐藤 大和 (3)	右左	173
	増野 晴夏 (3)	右右	173
	田口 広貴 (3)	右右	178
	山口 達大 (3)	右右	176
	角田 陸瑛 (2)	右右	168
外野	石川 黎旺 (3)	右右	168
	荒居 優斗 (3)	左左	173
	登坂 湊生 (3)	左左	171
	光岡 源太 (3)	右右	172
	赤尾 玲音 (3)	右右	172
	永田 翔真 (3)	右右	169
	小林 歩武 (3)	右右	170

＝教諭 (群馬大卒)

投打	身長	出身	中
高崎大	172	高崎	大類
高崎長野	182	高崎	長野郷
昭岡	172	昭岡	和野
藤岡	178	藤岡	西尾
高崎中	162	高崎	中尾
昭岡	178	昭岡	和野
甘	173	甘	栗原
前高	176	前高	松野
高崎	173	高崎	高野
高崎	178	高崎	高南
高崎	176	高崎	高南
高崎	168	高崎	長野郷
高崎	168	高崎	佐野
高崎	173	高崎	高松
高崎	171	高崎	佐野
高崎	172	高崎	大類
富岡	172	富岡	妙義
安中	169	安中	中一
高崎	170	高崎	群馬南

(○は主将)